

学力と体力の向上・北海道の二大テーマに挑む!

満員御礼 60名以上が参加

道総合 12版

2013年(平成25年)12月15日(日曜日)

開催御礼新聞

学力保証緊急公開勉強会 IN 北海道 釧路会場

教師が授業力公開

釧路で技量検定 8人参加



一般参加者の前で公開検定に挑戦する教諭

教師の授業力向上を目指す全国組織「TOSS」の北海道事務局は14日、釧路市で勉強会を開き、市民の前で教師が授業の腕前を試す「授業技量検定」を行った。検定はTOSSが独自の基準で実施しており、公開で行うのは道内で初めて。

同日の公開検定では、道内の8人が約60人の参加者を前に模擬授業を行った。持ち時間は各人5〜6分。サンタクロースの装いで興味を引きつけながら英会話の授業を行う教諭や、スクリーンに映した資料を使って歴史の授業を行う教諭などもあった。検定有段者の教諭が「もっと褒め言葉があっても良い」「生徒の目に入る立ち位置を意識して」などとアドバイスし、最後に評価点数を発表した。

検定では、冒頭に生徒の心をつかむ力や子どもへの目配り、授業の組み立て方など全国共通の審査項目に基づき、授業の腕前を39級〜八段の47段階で評価する。2003年から始まり「学級崩壊したクラスで授業を成立させる力量」を示す25級以上の教師は道内で100人を超える。

参加した枝幸町立枝幸小の藤田明子教諭(40)は「点数化してもらって弱点を客観的に見つめることができる」と話していた。

十二月十四日に釧路市民活動センターで第2回学力保証緊急公開勉強会を開催しました。「授業力の向上」「学力向上の授業とは?」「体力向上の取り組みとは?」という視点で、釧路市民、議員、教育関係者が約六十名集まり考えました。

【第1部】TOSS 授業技量検定C・D表

第1部では「TOSS 授業技量検定」を一般公開しました。TOSS 授業技量検定は、TOSS が行っている授業力向上の検定システムです。北海道の授業技量有段者2名が、受検する教員の模擬授業を批評し、評定します。参加者の前で行われた八名の数分の模擬授業に「級」を認定しました。



検定授業にコメントする片山初段(左)、田上初段(右)。下は緊張の中、検定を受ける教師



【第2部】道教委リーフレット「子ども

の生活リズムを整える」を授業化する

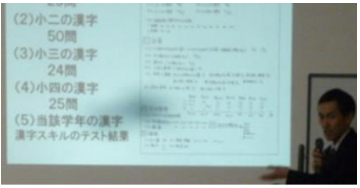
メッツを知って運動の強さに着目した生活を送るための授業を紹介しました。授業コンテンツや指導案はTOSSランドからダウンロードできます。



議員の方にもご参加いただきました
戸田 芳美 北海道議会議員
松橋 尚文 釧路市議会議員
鶴間 秀典 釧路市議会議員

【第3部】道教委「教育課程改善の手引き」を具体化する

第3部では北海道教育委員会作成「教育課程改善の手引き」に書かれている「北海道の教育現場で行われている授業」の課題を解決するための講座が行われました。模擬授業など具体的な対策が示されました。



【第4部】地域・保護者・教師の本音を知り、問題に正対する!

第4部では「釧路の教育を考える会」の三木克敏氏(左上)が、道内の教育に対して提言を行いました。



第3回札幌会場のご案内 主催:TOSS北海道 北の教育フェスティバル
テーマ「自助」共助」公助」で北海道の学力を向上させよう!
2月1日(土) 10:30~17:00
会場:北海道建設会館 〒060-0004札幌市中央区北4条西3丁目1番地
講師:武藤久慶氏(北海道教育庁学校教育局長) 大越祐也氏(北海道PTA連合会)

